＜様式１＞

平成 27年 05月 23日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	彩（IrodorI）
グループの名称	彩（IrodorI）倶楽部
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	--

（グループ代表者）

代表者名	武井　道明　代表者印
代表者所属先	株式会社　武井工務店
代表者構成員番号	Ⅴ-1, Ⅵ-1
代表者所在地	埼玉県川口市東領家5-13-1
代表者電話番号	048-223-4774

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　武井工務店
事務局構成員番号	Ⅴ-1, Ⅵ-1
事務局担当者名	武井　道明　印
事務局郵便番号	332-0003
事務局所在地	埼玉県川口市東領家5-13-1
事務局電話番号	048-223-4774
事務局FAX	048-226-5355
事務局担当者E-mail	irodori_club@yahoo.co.jp

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	彩(Irodori)
２．グループの名称(必須)	彩(Irodori)倶楽部
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	埼玉・茨城・千葉・東京
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	武井　道明
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　武井工務店
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅴ-1, Ⅵ-1
９．グループ代表者所在地(必須)	埼玉県川口市東領家5-13-1
１０．グループ代表者電話番号(必須)	048-223-4774
１１．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　武井工務店
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅴ-1, Ⅵ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	武井　道明
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	332-0003
１５．グループ事務局所在地(必須)	埼玉県川口市東領家5-13-1
１６．グループ事務局電話番号(必須)	048-223-4774
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	048-226-5355
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	irodori_club@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	9	原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。　その為、海外の合法木材を使用する場合は、原木供給に該当する業者は構成員に含まず、流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。また、原木が国有林等から供給される地域があるため。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	10	原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり製材会社の特定が困難な場合が多々ある。その為、海外の合法木材を使用する場合は、製材に該当する業者は構成員に含まず、流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	10	一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。
Ⅳ. プレカット	5	一部の施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合がある。
Ⅴ. 設計	9	
Ⅵ. 施工	9	
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通	0	
Ⅷ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅸ. Ⅰ～Ⅷ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	埼玉県産材	埼玉県	さいたま県産材木材認証制度	1	国内
	合法木材	国内	合法木材証明制度	3	国内
	合法木材	国外	合法木材証明制度	3	国外

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	8 戸			地域材加算合計	8 戸
	うち経験工務店による長期優良住宅　合計	2 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅　合計	6 戸		
	うち申請が確実	1 戸	うち申請が確実	1 戸	地域材加算（うち申請が確実）	2 戸
	うち申請が未確定	1 戸	うち申請が未確定	5 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	6 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）　合計	10 戸	地域材加算合計	10 戸		
	うち申請が確実	6 戸	地域材加算（うち申請が確実）	6 戸		
	うち申請が未確定	4 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	4 戸		
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）　合計	16 戸	地域材加算合計	16 戸		
	うち申請が確実	8 戸	地域材加算（うち申請が確実）	8 戸		
	うち申請が未確定	8 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	8 戸		
C．平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)	優良建築物					
	うち申請が確実	棟	㎡			
	うち申請が未確定	棟	㎡			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール　(必須)	原則的には1社1棟を最低配分戸数とし、その上でこれまで補助対象の木造住宅への取組みが少ない工務店や受注が確実視されている工務店へ優先的に配分していく。					
E. 平成26年度の執行状況（H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須）	長期優良住宅					
	採択戸数　戸	交付申請戸数　戸	完了実績見込み			
			竣工済　戸		竣工予定　戸	
	木造建築物					
	採択棟数　棟	採択床面積　㎡				

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合が多々ある。 その為、海外の合法木材を使用する場合は、原木供給に該当する業者は構成員に含まず、流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。また、原木が国有林等から供給される地域があるため、該当地域においては供給ルートに原木供給業者が含まれない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
9	Ⅰ － 11	栃木県森林組合連合会口		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8番22号	028-637-1450
13	Ⅰ － 13	協和木材 株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号 東京原木会館	03-5857-5225
38	Ⅰ － 18	株式会社 日吉原木市場		798-1501	愛媛県北宇和郡鬼北町大字上鍵山523	0895-44-2822
8	Ⅰ － 21	有限会社 タカノ口		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0294-74-0016
8	Ⅰ － 22	株式会社 ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0294-74-0058
33	Ⅰ － 23	岡山森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2-5-10	0862-22-7671
11	Ⅰ － 25	株式会社 ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181	0494-22-2821
38	Ⅰ － 34	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211	0897-56-0180
30	Ⅰ － 39	株式会社 山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町３７７	0739-22-2605
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり製材会社の特定が困難な場合が多々ある。 その為、海外の合法木材を使用する場合は、製材に該当する業者は構成員に含まず、流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 13	協和木材 株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号 東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅱ － 15	株式会社 トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
38	Ⅱ － 19	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原甲510-5	0893-50-1250
33	Ⅱ － 24	江与味製材 株式会社		709-3415	岡山県久米郡美咲町江与味1133	0867-27-2014
11	Ⅱ － 25	株式会社 ウッディーコイケ		369-1871	埼玉県秩父市下影森181	0494-22-2821
33	Ⅱ － 31	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22-1	0868-28-2111
33	Ⅱ － 32	インノショウフォレストリー 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22-1	0868-28-2111
38	Ⅱ － 35	株式会社 サイプレススナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171-1	0898-72-2421
30	Ⅱ － 39	株式会社 山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
8	Ⅱ － 44	宮の郷木材事業協同組合□		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25□	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 16	株式会社 斎藤材木店		121-0064	東京都足立区保木間1-32-3	03-3860-3211
13	Ⅲ － 20	株式会社 篠原商店		177-0042	東京都練馬区下石神井5-13-2	03-3995-7288
11	Ⅲ － 26	株式会社 関口材木店口		350-0206	埼玉県坂戸市中小坂１０１－２	049-281-7207
11	Ⅲ － 27	株式会社 山田口		350-2203	埼玉県鶴ヶ島市上広谷61	049-285-2311
13	Ⅲ － 28	株式会社 ダイワコム		183-0031	東京都府中市西府町3-22-20	043-363-2421
11	Ⅲ － 30	東京新宿木材市場 株式会社		350-2211	埼玉県鶴ヶ島市脚折町1-18-36	049-286-5981
11	Ⅲ － 36	有限会社 和郷木材		330-0042	埼玉県さいたま市浦和区木崎1-16-18	048-886-3365
11	Ⅲ － 40	モック 株式会社		340-0802	埼玉県八潮市鶴ケ曽根８６４－１	0489-96-0225
13	Ⅲ － 42	三宏木材工業 株式会社		116-0001	東京都荒川区町屋5丁目2番1号	03-3892-8121
9	Ⅲ － 43	エヌケーケー 株式会社		327-0513	栃木県佐野市牧町315	0283-84-1411
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
一部の施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
13	Ⅳ － 20	株式会社 篠原商店		177-0042	東京都練馬区下石神井5-13-2	03-3995-7288
13	Ⅳ － 29	竹内木材工業株式会社		165-0022	東京都中野区江古田4-24-21	03-3387-4131
20	Ⅳ － 37	株式会社 山二		382-0045	長野県須坂市井上1700-17	026-242-5455
30	Ⅳ － 39	株式会社　山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町３７７	0739-22-2605
9	Ⅳ － 41	テクノウッドワークス 株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町16-1	0289-72-0107
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅴ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
11	Ⅴ － 1	株式会社　武井工務店		332-0003	埼玉県川口市東領家5-13-1	048-223-4774		
11	Ⅴ － 3	株式会社　猪狩工務店		362-0806	埼玉県北足立郡伊奈町小室2268-145	048-722-1207		
11	Ⅴ － 4	株式会社　白石工務店		340-0161	埼玉県幸手市大字千塚1843番地	0480-42-1825		
11	Ⅴ － 5	株式会社　いち建		340-0833	埼玉県八潮市西袋401番地5	048-923-2521		
11	Ⅴ － 6	共栄建築　有限会社		336-0965	埼玉県さいたま市緑区間宮684-6	048-878-1338		
11	Ⅴ － 7	松美建設　株式会社		343-0021	埼玉県越谷市大林588-1	048-974-2461		
13	Ⅴ － 8	諏訪建設　株式会社		174-0051	東京都板橋区小豆沢1-15-9	03-3966-2045		
11	Ⅴ － 9	齊藤建設		350-2202	埼玉県鶴ヶ島市五味ヶ谷152番地10	049-285-1361		
11	Ⅴ － 10	山際建設　有限会社		334-0005	埼玉県川口市里883-1	048-281-0625		
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							○	○
11	Ⅵ - 1	株式会社 武井工務店		332-0003	埼玉県川口市東領家5-13-1	048-223-4774	○	
11	Ⅵ - 3	株式会社 猪狩工務店		362-0806	埼玉県北足立郡伊奈町小室2268-145	048-722-1207	○	
11	Ⅵ - 4	株式会社 白石工務店		340-0161	埼玉県幸手市大字千塚1843番地	0480-42-1825	○	
11	Ⅵ - 5	株式会社 いち建		340-0833	埼玉県八潮市西袋401番地5	048-923-2521		○
11	Ⅵ - 6	共栄建築 有限会社		336-0965	埼玉県さいたま市緑区間宮684-6	048-878-1338		○
11	Ⅵ - 7	松美建設 株式会社		343-0021	埼玉県越谷市大林588-1	048-974-2461		○
13	Ⅵ - 8	諏訪建設 株式会社		174-0051	東京都板橋区小豆沢1-15-9	03-3966-2045		○
11	Ⅵ - 9	齊藤建設		350-2202	埼玉県鶴ヶ島市五味ヶ谷152番地10	049-285-1361		○
11	Ⅵ - 10	山際建設 有限会社		334-0005	埼玉県川口市里883-1	048-281-0625	○	
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2(長寿命型)			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
11	Ⅵ － 1	株式会社 武井工務店	5 戸	4 戸	1 戸	0 戸	○	
11	Ⅵ － 3	株式会社 猪狩工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 4	株式会社 白石工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	○	
11	Ⅵ － 5	株式会社 いち建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 6	共栄建築 有限会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 7	松美建設 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
13	Ⅵ － 8	諏訪建設 株式会社	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 9	齊藤建設	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 10	山際建設 有限会社	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	○	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ．施工−3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
11	Ⅵ － 1	株式会社 武井工務店	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	○	
11	Ⅵ － 3	株式会社 猪狩工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	○	
11	Ⅵ － 4	株式会社 白石工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	○	
11	Ⅵ － 5	株式会社 いち建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 6	共栄建築 有限会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	○	
11	Ⅵ － 7	松美建設 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
13	Ⅵ － 8	諏訪建設 株式会社	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 9	齊藤建設	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
11	Ⅵ － 10	山際建設 有限会社	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	○	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績
Ⅵ. 施工-4（優良建築物）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
11	Ⅵ － 1	株式会社 武井工務店	5 戸	4 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 3	株式会社 猪狩工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 4	株式会社 白石工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 5	株式会社 いち建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 6	共栄建築 有限会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 7	松美建設 株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
13	Ⅵ － 8	諏訪建設 株式会社	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 9	齊藤建設	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
11	Ⅵ － 10	山際建設 有限会社	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

＜様式 2-2･Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅸ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
13	Ⅸ － 45	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平9-8-2	03-5920-7050
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 彩（IrodorI）	（地域型住宅供給対象地域） 埼玉・茨城・千葉・東京
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 彩（IrodorI）倶楽部	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	【エコ・省エネ・緑化】○埼玉地区の気候風土あった住みやすい確かな基本性能を標準とする □（快適性）　断熱等性能等級4の標準とする ⇒基礎断熱工事 ⇒断熱性能H-5(JIS基準)を使用する。高い計画換気。 ⇒グリーンカーテンの推奨	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	【長生き・長持ちできる家1】住まい手が安心して暮らせる長持ちする住宅 □（丈夫・劣化性）劣化対策を講じる。 1）ベタ基礎を標準とする（土壌／基本性能）　2）基礎高400mmを標準とする（基礎劣化対策）　3）浴室ユニット　を標準とする □（維持管理性）　『維持管理対策等級3』の基準の内、下記のどれかを最低2つクリアする →専用配管が、壁、柱、床、はり及び基礎の立ち上がり部分を貫通する場合を除き、コンクリート内に埋め込まれていないこと。 →地中に埋設された管の上にコンクリートが打設されていないこと。 →専用の排水管には、掃除口が設けられているか、又は清掃が可能な措置が講じられトラップが設置されていること。 ■（丈夫性2）　耐震等級2以上を標準とする（長寿命型住宅のみ）	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	【長生き・長持ちできる家2】首都圏ヒートショックに対し、長寿に対応した過ごしやすいデザインを心がける。 □（可変性）リフォームをしやすい間取りを意識して提案する。 □（健康性）風向きを考慮した窓の配置を心がける。より高い計画換気の実施、グリーンカーテンの設置推奨。	◎
④ ①～③の背景	★埼玉県の気候は、海に接していないため、内陸性の気候（昼夜の寒暖差の激しい気候）である。他方、夏季は全体的に暑さが厳しく県内のほぼ全域で猛暑日がみられ、熊谷や越谷などでは日本国内でも屈指の酷暑となりヒートアイランド現象が起きている。他方、北部では秩父など自然とのどかな雰囲気を残す彩の国（緑）の自然と元気が多い。 以上の背景を基に当グループの地域住宅のコンセプトを「元気（丈夫）な彩」・「健康（長寿な）な彩」・「緑（エコ）な彩」による「彩　（いろどり）」のある住宅目指し、彩の国さいたまに聞く風土に合った住みやすい住宅を提供する。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	□（環境性と清潔クリーン性） 1）節水型トイレの標準使用（環境対策）　2）住宅内の空気清浄に係る建材（エコカラット等）を使用する □（健康性）　高齢者への配慮等級に準じた手すりを設置（施主の好みに係るので必須ではなく努力義務とする）	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	○工法・仕様基準の統一 当グループでは木造軸組壁構法による工法の統一と高い耐震性・耐火性・断熱性・気密性・防音性における性能基準を設定し、以下の用材・建材等の仕様を標準化する。 ■統一基準：断熱等級4等級　□標準共通仕様；①発砲ポリウレタン製の断熱材を使用。②基礎断熱の実施等/計画換気	◎
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	○一部の住設（建材）については、共通の流通事業者より購入することで合理化をすすめ、グループ共通の見積書によって、お施主様に提示する。	◎
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	○グループ構成員による毎月定例勉強会を実施していく。 その中で、生産の合理化等に資する取組、グループの中長期的な方針・取組について検討していく。	◎
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	○生産の合理化等に資する取組に関し、事務局が積極的に情報を収集し、検討テーマを設定する。	◎
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	○全棟、地盤調査における20年間地盤保証の付保、及び地盤液状化診断（簡易）の実施する ○全棟　気密測定を実施する。	◎
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	○全棟、地盤調査報告書・地盤液状化診断報告書を作成・提出する。 ○全棟　気密測定を実施し、共通の性能報告書を作成・提出する。	◎
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	○グループ共通の見積書を作成する。	◎
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	○施工現場等の現況検査を実施し、住宅瑕疵保険に全棟加入する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 彩(IrodorI)	(地域型住宅供給対象地域) 埼玉・茨城・千葉・東京
2．グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 彩(IrodorI)倶楽部	(結成年) 2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅))の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断・点検方法の共通化	○住宅履歴情報サービス機関(㈱フォーラム・ジェイ)で住宅履歴情報30年間保管と維持管理記録の更新蓄積を行う。 また、グループ共通で共通した定期点検時期・点検項目を統一する。	◎
	②メンテナンス・リフォーム基準の整備	○住宅の緊急トラブルに対応するため、お客様向け24H不具合対応コールセンターサービスを積極的に導入する。 ●太陽光発電設備に対して、日本初の10年間定期点検プランを積極的に導入する。(ゼロ・エネルギー住宅のみ)	○
	③住まいの管理・DIY相談会体験会などの実施	○お客様向けの現場見学会・DIY相談会を年に2回グループ共同で実施する。	◎
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	○グループにおいて維持管理委員会を設置し、グループ共通の「住宅の維持管理計画書」を統一作成する。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	○グループ構成員同士による助け合いの仕組みをつくる。 廃業等が発生した場合、他の構成員によってその後の点検、維持管理、メンテンナンス等のサポートを実施する。 その際には情報サービス機関によって保管・管理している住宅履歴情報を活用しスムーズな実施を実現する。	◎
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	○住宅履歴を活用した24時間緊急駆け・無償工事サービスを付保する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

エ．グループの技術力の向上

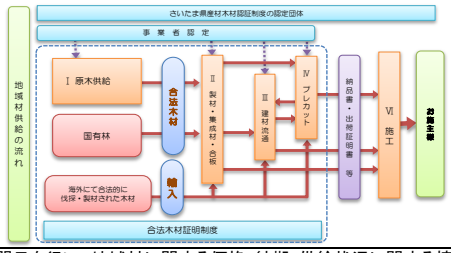
【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	○地域型住宅の提供にあたっては、各制度の実施経験のある施工会社をグループリーダーとして迎え勉強会を実現する。	◎
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	○グループ定例勉強会(1ヵ月に1度程度)を実施し、インスペクション等、技術講習を行ってく。	◎
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	○定例会(1ヵ月に1度程度)において　グループの技術力向上に資する取組等について、グループの中長期的な方針・取組について検討していく。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	○今年度においては策定しない。次年度の課題とする。	
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	○「住宅省エネルギー技術講習会」への参加。全構成員の受講を促進する。	◎
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	○開催される住宅省エネルギー技術講習会の日程等の情報を、事務局を中心に共有・周知する事で参加を促進する。	◎
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	○今年度においては策定しない。	◎
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	■太陽光発電設備に対して、日本初の10年定期点検プランを積極的に導入実施する。(ゼロ・エネルギー住宅のみ)	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 彩（IrodorI）	（地域型住宅供給対象地域） 埼玉・茨城・千葉・東京
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 彩（IrodorI）倶楽部	（結成年） 2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位（必須）	選定した地域材を主要構造材（柱・梁・桁・土台）に使用する。また、2次部材についても積極的に使用する。	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合（必須）	グループで指定した地域材を主要構造材において、材積の過半に相当する量以上を使用する。	◎
	地域材利用に関する共通ルール（必須）	当グループでは以下のいずれかに該当する地域材を使用する。 ①「さいたま県産材木材認証制度」を利用した、産地および合法性の証明を受けた埼玉県産材 ②合法木材証明制度による国内・海外産の合法木材	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	【補足】地域型住宅の地域材供給の流れについて ・原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者、製材会社の特定が困難な場合が多々ある。その為、海外の合法木材を使用する場合は、原木供給者、製材に該当する業者は構成員に含まず、流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。 ・原木が国有林等から供給される地域があるため、該当地域においては供給ルートに原木供給業者が含まれない。 ・一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。 ・一部の施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合がある。 	
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	グループ内ににおいて各構成員より地域材使用に関する情報収集・集約・開示を行い、地域材に関する価格・納期・供給状況に関する情報を共有する。	◎
	②グループ全体における地域材の需給予測	同上、地域材使用料に関する情報を収集し、原木事業者等と需給計画を作成、確認する。	○
c	①-1 畳の活用	□日本文化継承の両面から検討を行い、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
	①-2 和瓦の活用	□日本文化継承の両面から検討を行い、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
	①-3 襖の活用	□日本文化継承の両面から検討を行い、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
	①-4 障子の活用	□日本文化継承の両面から検討を行い、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	□日本文化継承の両面から検討を行い、和の仕様を積極的に提案していく。	◎
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	ユーザーニーズと地域伝統の両面から提していく。	○
	②地域の住まい方の継承につながる取組	○「彩の国（埼玉）」における”グリーン計画、自然がいっぱい”のエコ趣旨に添い、お施主様へグリーンカーテンの栽培セットをプレゼントし、住宅環境教育を推進する。	◎
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	□今年度においては策定しない。	
	④和の住まいの要素を取入れた取組	○和の住宅を積極的に提案していく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	□今年度においては策定しない。	

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

【当グループのゼロエネルギー提案住宅の特徴】
①ゼロエネルギー評価方法と評価（様式5　抜粋）
・評価方法：平成25年度省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法
・モデルプラン評価結果　1）彩 IrodorI モデルプラン 5地域 ： エネルギー削減率 （全体R）101.0% （太陽光発電を除くR0） 20.4% （太陽光発電） 6.65kW
2）彩 IrodorI モデルプラン 6地域 ： エネルギー削減率 （全体R）100.3% （太陽光発電を除くR0） 21.7% （太陽光発電） 5.72kW

②その他の特徴
●太陽光発電設備に対して、日本初の10年間定期点検プランを積極的に導入する。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

第一回計画変更

業種区分	種別	構成員番号	事業者名	郵便番号	都道府県	住所	電話番号
プレカット	新規登録	Ⅳ-46	ナイスプレカット　株式会社	230-0051	神奈川県	横浜市鶴見区鶴見中央四丁目33番1号	045-775-7751
プレカット	新規登録	Ⅳ-47	日木産業　株式会社	316-0036	茨城県	日立市鮎川町4丁目1番8号	0294-34-4151